

とき 平成30年3月26日(月)午後4時

ところ 富士宮市役所 7階710会議室

川崎市との広域連携事業
広域連携から生まれるチャンスをつかむ

演 題

『広域連携から生まれる新たな産業支援モデル』

講師 藤沢 久美 氏(シンクタンク・ソフィアバンク 代表)

藤沢久美氏

シンクタンク・ソフィアバンク 代表

国内外の投資運用会社勤務を経て、96年に日本初の投資信託評価会社を起業。99年、同社を世界的格付け会社スタンダード&プアーズに売却後、2000年にシンクタンク・ソフィアバンクの設立に参画。政府主催の官民プロジェクトや上場企業の社外取締役なども兼務している。国内外のリーダーと交流や対談を通じて、リーダーとしてのあり方や会社の課題を考えるヒントを発信している。

富士宮市と川崎市との広域連携について

川崎市では、地域産業活性化を目指し、大企業・研究機関が保有する開放特許等の知的財産を中小企業に紹介し、中小企業の製品開発や技術力の高度化、高付加価値化の支援を行っている。この支援モデルを「川崎モデル」といい、他の自治体をはじめ、国の機関や海外の自治体から注目を集めている。富士宮市でもこの支援策を施策に取り入れており、平成29年5月27日富士宮市は川崎市と産業連携に関する協定を締結した。

共催 富士宮市・川崎市・公益財団法人川崎市産業振興財団

協力 静岡銀行・富士宮商工会議所・芝川商工会・富士宮信用金庫

平成29年度経済産業省「地域中核企業創出・支援事業」

プログラム内容

16:00 開会挨拶 富士宮市長 須藤 秀忠

16:03 共催者挨拶 川崎市経済局 産業政策部長 高橋 哲也 氏

16:05 講演〔70分〕

演題:『広域連携から生まれる新たな産業支援モデル』

講師:シンクタンク・ソフィアバンク 代表 藤沢 久美 氏

17:20 終了

参加申込書

「広域連携から生まれるチャンスをつかむ」セミナー申込 平成 年 月 日

企業名			
連絡先	所属・役職	ふりがな 氏名	
	〒		
	TEL	FAX	
	E-mail		
参加者 1	所属	役職	参加者名 ふりがな
参加者 2	所属	役職	参加者名 ふりがな
参加者 3	所属	役職	参加者名 ふりがな

FAX または E-mail にて送付いただきますようお願いいたします。

富士宮市
商工振興課
TEL 0544-22-1295

FAX 0544-22-1385
shoko@city.fujinomiya.lg.jp

担当：佐野